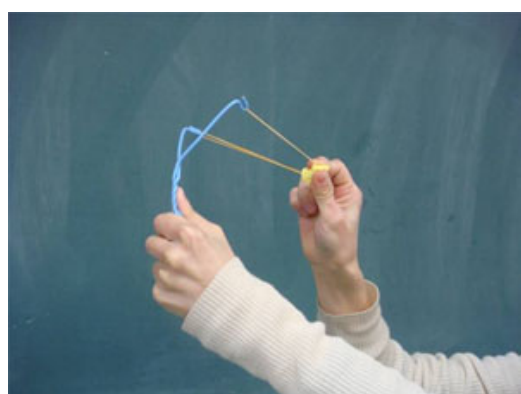


32 ゴムぱっちゃん



扱う自然事象	ゴム
材料	ハンガー1本, 輪ゴム1本, スポンジ1個
用具	ペンチ
つくり方	(1) ハンガーの柄を握りやすい形に変形させる。 (2) ハンガーの枝分かれするところから12cm先を, ペンチで切断する。 (3) 先端から, 3~4cmのところを直角に曲げる。 (4) 先端から1.5cmのところを折り返すように曲げる。 (5) 輪ゴムをかける。 (6) スポンジを小さく切る。
遊び方	・ スポンジを輪ゴムに引っかけて, 手前に引っ張る。手を放し, 的に目掛けて勢いよくスポンジを飛ばす。

材料の手に入りやすさ	普
つくりやすさ	難

製作時の工夫

- ・ ゴムの種類を変える。
- ・ 輪ゴムの太さを変える。
- ・ 輪ゴムをつなげて長さを変える。
- ・ 輪ゴムの2重, 3重にする。

遊び方の工夫

- ・ 輪ゴムをねじる。
- ・ 引っ張る強さを変える。
- ・ 的の大きさや重さを変える。
- ・ 的までの距離を変える。
- ・ 遠くに飛ばすゲームをする。

予想される子どもの気付き

- ・ ゴムは強く引っ張れば長く伸びるよ。
- ・ ゴムを強く引っ張ると, 遠くまで飛ぶよ。
- ・ ゴムを2重, 3重にすれば, ゴムの力が強くなって, 遠くまで飛ぶよ。
- ・ 的は軽いほうが倒れやすいよ。
- ・ 的までの距離が遠いと難しいよ。
- ・ のびたゴムがもとに戻ろうとする力で飛ぶよ。

製作時間の目安 15分

参考文献

- 1) 堀田真弘, 「理科学習につなげる生活科でのゴムを使った学習に関する研究」, 愛知教育大学理科教育領域卒業論文, 2008年